

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2,48	地域へ向けての活動(元気体操)を今後も継続すること、参加可能な入居者様と一部のスタッフのみの参加になっているので、いろんなスタッフが参加し、地域の方と交流する機会を持つこと。	入居者様とスタッフが地域の方と体操等を通じて交流する機会を持ち、地域全体の活性化を図る。また、地域の現状等を知り、地域の方々とコミュニケーションを図ることで、地域に貢献することが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動時は、スタッフと参加可能な入居者様と一緒に掛ける。 ・体操や脳トレなど一緒に行い、交流し、楽しむ。 ・体操後の茶話会で昔話等をしながら、入居者様の活性化を図る。 ・地域の現状を把握し、ホームでも対応可能なことであれば、対応していく。 	12ヶ月
2	40	入居者様がだんだん重度化され、ミキサー食等の食事となり、外食活動が出来なくなっている。そういったこともあり、食事レクリエーションを毎月実施しているが、内容が簡単なおやつ等が続いている。	外出できる入居者様は、昔、外食されていたところに出かけて食べることで楽しんで頂き、外出できない入居者様に関しては、好みの食事や地域の仕出しなどを検討し、なじみの食事をしていただくことで、楽しんで頂く。	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様に食べたいものをリクエストしてもらい、外食や仕出し、おやつ以外の食べたいものをホームで作ったりするなどの計画を立案する。 ・ご家族様をお誘いし、共に楽しんで頂く時間を提供する。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。